

第72回

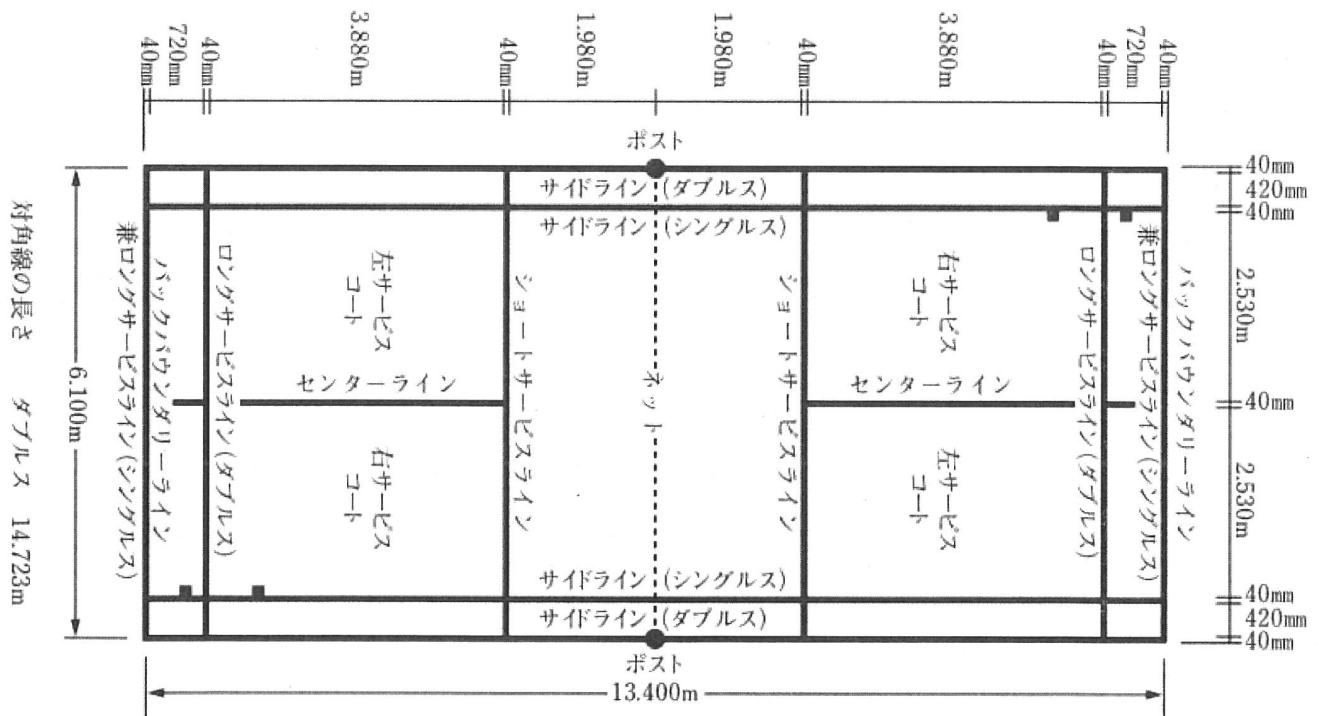
福島県高等学校新人体育大会 バドミントン競技

県中地区大会

令和8年5月7日(木)~9日(土)

男子：西部体育館

女子：西部第二体育館



主催：県南高等学校体育連盟

バドミントン専門部県中地区

大会委員長
大会副委員長
競技委員長
競技委員

倉又 晴男
阿部 憲二
長谷部 香
二瓶 良

吉田 晋 後藤 大輝 橋本 貴子 二瓶 弓子
鈴木 浩二 渡辺 健一 熊谷 明彦 安部恵里子
石川 智裕 熊倉 貴史 梅野 美香 井上 浩一
町田 慎弥 鈴木 秀希 鈴木 大 井戸川博信
浅野 浩尚 鈴木ゆきえ 伊藤 詠二 鈴木 翔太
中澤 麻衣 相樂 光希 荒井 征彦 村越 雄太
宗形 悟史 佐々木 聖 細貝信一郎 吉田 昌彦
赤崎 直樹 太田 景子 佐藤 佳凜 浅田 初恵
大谷 充浩 江尻 修

総務委員長
審判長
審判員・補助員

加藤 智子
竹俣 洋平
参加高校バドミントン部員

【日程】

1日目 学校対抗戦・個人戦ダブルス（～Best64 決定）

8:00 開場、コート作成
8:25～ 8:55 練習（学校割当）
8:30～ 監督会議
8:50～ 9:00 初戦オーダー用紙提出
9:05～ 開会式
9:20～ 競技開始（個人戦ダブルス64決定まで）

開会式（男子：西部体育館）	開会式（女子：西部第二体育館）
進行・・・（総務）	進行・・・（生徒：安積高）
1 開式の言葉（進行）	1 開式の言葉（進行）
2 優勝杯返還（進行 [前回大会成績発表]）	2 優勝杯返還（進行 [前回大会成績発表]）
3 部会長挨拶（部会長）	3 部会長挨拶（代理：専門委員長）
4 競技・審判上の注意 （競技審判部・競技運営部）	4 競技・審判上の注意 （競技審判部・競技運営部）
5 会場使用上の注意（総務）	5 会場使用上の注意（総務）
7 選手宣誓（あぶくま柏嶋）	7 選手宣誓（あぶくま柏嶋）
8 閉式の言葉（進行）	8 閉式の言葉（進行）

2日目 個人戦ダブルス（～決勝）・個人戦シングルス（～Best64 決定）

8:00 開場、コート整備
8:10～ 8:40 練習（学校割当）
8:15～ 監督会議
8:50～ 競技開始（ダブルス決勝・シングルス Best64 決定まで）

3日目 個人戦シングルス（～決勝）

8:00 開場、コート整備
8:10～ 8:40 練習（シングルス Best64）
8:15～ 監督会議
8:50～ 競技開始（シングルス決勝まで）
競技終了後 閉会式・後かたづけ

閉会式（男子：西部体育館）	閉会式（女子：西部第二体育館）
進行・・・（総務）	進行・・・（生徒：安積高）
1 開式の言葉（進行）	1 開式の言葉（進行）
2 成績発表（競技運営部）	2 成績発表（競技運営部）
3 表彰（部会長）	3 表彰（専門委員長）
4 講評（部会長）	4 講評（専門委員長）
5 閉式の言葉（進行）	5 閉式の言葉（進行）

【競技上の注意】

- (1) 得点（〔 〕内は、ポイント制限時）
- ・20〔14〕点オールになった場合は、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームの勝者
 - ・29〔20〕点オールになった場合は、30〔21〕点目を得点したサイドがそのゲームの勝者
- (2) ポイント制限（15点3ゲームマッチ〔最大21点まで〕）
- ・BD：ベスト32決定（2回戦）／GD：ベスト32決定（2回戦）まで行う
 - ・BS：ベスト32決定（3回戦）／GS：ベスト32決定（3回戦）まで行う
 - ・代表決定戦は、学校対抗戦・個人戦ともにポイント制限で実施
- (3) インターバル（〔 〕内は、ポイント制限時）
- ・各ゲームで、得点の多い側が11〔8〕点に達した時、60秒を越えないインターバルをとることができる（20秒前に主審はコール）。指示・助言は2人までとする。
 - ・第1ゲームと第2ゲーム、第2ゲームと第3ゲームの間に、2分を越えないインターバルをとることができる（20秒前に主審はコール）。指示・助言は2人までとする。
- (4) 順位決定及び代表決定戦
- ＜学校対抗戦＞（ポイント制限〔15点3ゲームマッチ〕）
- ・本戦の優勝校及び準優秀校が、県大会出場
 - ・代表決定戦第1位・第2位が、表彰対象の第3位・第4位となり、県大会出場
 - ・女子は代表決定戦第3位が、総合第5位となり、県大会出場
- ＜個人戦＞（ポイント制限〔15点3ゲームマッチ〕）・シャトル持ち寄り
- ・ベスト8までを県大会出場とし、同列は準々決勝戦の得失ゲーム（点）で順位を決定する
 - ・ベスト8決めの敗者8ペア（人）で代表決定戦を行う
 - ①抽選時において、同校対決についてはなるべく配慮する
 - ②勝者は勝ち抜け、敗者は代表決定者が揃うまで試合を行う

地区予選出場数・県大会出場枠

県大会出場枠	学校対抗団体戦	ダブルス	シングルス
男子	4校	13組	13名
女子	5校	15組	14名

- (5) シャトル（第二種検定球以上：番号__4番）〔本部支給エアロセンサ700〔第二種検定球〕〕
- ＜学校対抗戦＞ 本戦及び代表決定戦の全試合、本部より5球支給（それ以降は各校持ち寄り）
- ＜個人戦＞ 本戦に対し、本部より1球支給
- ①ダブルス：2回戦まで
 - ②シングルス：無くなるまで（それ以降は各校持ち寄り）

(6) 審判

- ・原則、敗者審判制（学校対抗戦では複数コート割当の場合もある）
 - *但し、各試合日の各コート1試合目については線審割当の学校が主審を行う
- ・主審は、試合終了後、敗者ととともにスコアシートを本部まで持参しチェックを受ける
- ・線審コート割当（原則、線審2名・得点板1名）